2026年11月12日

各　位

本店所在地　東京都港区六本木一丁目6番1号
会社名　SBIホールディングス株式会社
（コード番号8473　東証プライム）
代表者　代表取締役 会長 兼 社長　北尾 吉孝
問い合せ先　取締役　西川 保雄
電話番号　03-6229-0100（代表）

連結子会社（株式会社FOLIOホールディングス）の株式上場承認および当社グループ所有株式の一部売出しについて

当社の連結子会社である株式会社FOLIOホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 兼 CEO：甲斐 真一郎、以下「FOLIOホールディングス」）は、本日、東京証券取引所グロース市場への新規上場が承認されました。上場日は2026年12月17日（木）を予定しております。これに伴い、当社グループが所有する同社株式の一部売出しを実施する予定ですので、以下のとおりお知らせいたします。

記

１．当社グループにおけるFOLIOホールディングスの位置付け

当社グループは、証券事業、銀行事業及び保険事業を中心とする「金融サービス事業」、投資信託の設定、募集、運用などの投資運用や投資助言を行う「資産運用事業」、ベンチャーキャピタルファンド等を運営するプライベートエクイティ事業を中心とする「PE投資事業」、暗号資産交換業等を運営する「暗号資産事業」、並びに、医薬品・健康食品および化粧品の開発・販売やブロックチェーン技術を基盤とするWeb3関連の事業等を運営する「次世代事業」を中心に事業を行っております。FOLIOホールディングスは、投資家や金融機関に対して投資一任運用ソリューションや投資助言サービスを提供する株式会社FOLIOと、金融業界向けの投資・運用・調査・分析・システム連携に係るソリューションを開発するAlpacaTech株式会社を傘下に擁し、「金融インフラ」と「AI運用エンジン」の強みを基に金融機関との連携を拡大し、革新的な金融ソリューションを提供しています。また、株式会社SBI証券の「SBIラップ」における基盤提供および運用、SBI岡三アセットマネジメント株式会社やSBIアセットマネジメント株式会社へのAI予測を活用した投資助言等、グループ各社との連携を通じて、当社グループの事業基盤の拡大と収益力向上に貢献しています。

２．FOLIOホールディングスの上場の目的

FOLIOホールディングスは、2021年8月の当社グループ入り以降、当社グループの事業構築の基本観である「顧客中心主義」のもと、当社グループ各社との連携を通じて事業基盤の拡充を図ってまいりました。また、「明日の金融をデザインする。」をミッションに掲げ、「金融インフラ」と「AI運用エンジン」の2つのコア技術を基軸に、金融機関との連携を拡大してまいりました。

当社といたしましては、FOLIOホールディングスが株式上場を通じて資金調達手段の多様化や社会的信用力・知名度の向上を図ることは、金融機関との連携拡大をはじめとする金融領域における同社の業容拡大を加速させるうえで重要なことであり、ひいてはそれが当社グループシナジーのさらなる強化と当社グループの企業価値のさらなる向上につながるものと考えております。

３．所有株式の売出しの概要

売出人	SBIFS 合同会社 ※1
売出株式	FOLIO ホールディングス　普通株式
売出株式数（予定）	3,742,400 株 ※2
売出価格	未定
受渡期日	2026 年 12 月 17 日
売出し前の所有株式数	40,005,800 株（議決権所有割合：68.8%）
売出し後の所有株式数（予定）	36,263,400 株（議決権所有割合：59.3%）　※3

【参考：SBI Ventures Two株式会社所有分を加えた当社グループ所有株式の状況】

売出し前の所有株式数	40,347,000 株（議決権所有割合：69.4%）
売出し後の所有株式数（予定）	36,604,600 株（議決権所有割合：59.8%）　※4

※1　当社連結子会社であるSBI Ventures Two株式会社が所有するFOLIOホールディングス株式（所有株式数：341,200株（議決権所有割合：0.6%））の売出しはありません。

※2　株式のオーバーアロットメントによる売出しが上限の株式数にて実施された場合。株式のオーバーアロットメントによる売出しを含まない場合は1,200,000株となります。

※3　株式のオーバーアロットメントによる売出しが上限の株式数にて実施された場合。株式のオーバーアロットメントによる売出しを含まない場合は38,805,800株、議決権所有割合は63.4%となります。

※4　株式のオーバーアロットメントによる売出しが上限の株式数にて実施された場合。株式のオーバーアロットメントによる売出しを含まない場合は39,147,000株、議決権所有割合は64.0%となります。

４．FOLIOホールディングス株式の今後の保有方針について

上場後におけるFOLIOホールディングスに対する当社グループの議決権所有割合は合計59.8%（株式のオーバーアロットメントによる売出しが上限の株式数にて実施された場合）であり、同社は引き続き当社の連結子会社となる予定です。上場後も当社は、FOLIOホールディングスの経営の独立性を

尊重するとともに、同社の少数株主の利益に十分配慮したグループ経営を行ってまいります。FOLIOホールディングスは、独立社外取締役の選任等により独自の経営判断を行える体制を確保しております。また、当社グループとの取引について、利益相反性・公正性や少数株主の利害を害する取引でないことを検証・モニタリングする体制を構築しており、事前に当該取引の内容・条件等を確認し、合理的な取引か否かを十分に審議した上で決定しています。

５．当社グループにおける子会社等の上場に対する考え方

当社グループでは、グループ子会社等の株式公開について、当社の企業価値顕在化の観点で株式公開したほうが企業価値が適正に評価されると考えられる場合や、そのグループ子会社等が、中立性を要求される事業を行っている場合や経営の自由度を保つために機動的な事業体制の確立が必要な場合、または事業の拡大に伴って資本の増加が必要な場合などにおいて、引き続き検討してまいります。

６．今後の見通し

当社グループは、所有するFOLIOホールディングス株式の一部売出しを実施する予定ですが、売出し後もFOLIOホールディングスは当社の連結子会社であることから、当社の2027年3月期連結決算における影響は軽微であると考えております。

以上

＊＊

本プレスリリースに関するお問い合わせ先：
SBI ホールディングス株式会社　コーポレート・コミュニケーション部　03-6229-0126

この文書は、FOLIO ホールディングス株式の東京証券取引所への新規上場の承認に関して一般に公表するための記者発表文であり、日本国内外を問わず一切の投資勧誘又はそれに類する行為を目的として作成されたものではございません。投資を行う際は、必ず FOLIO ホールディングスが作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書」（及び訂正事項分）をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。
また、この文書は、米国における証券の募集を構成するものではありません。1933 年米国証券法に基づいて証券の登録を行うか、又は登録の免除を受ける場合を除き、米国において証券の募集又は販売を行うことはできません。なお、本件においては米国における証券の募集は行われません。

【参考資料】

2026 年 11 月 12 日
株式会社 FOLIO ホールディングス

東京証券取引所グロース市場への
新規上場承認に関するお知らせ

SBI グループで革新的な金融ソリューションを提供する株式会社 FOLIO ホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 兼 CEO：甲斐 真一郎、以下、「当社」）は、本日 2026 年 11 月 12 日（木）、株式会社東京証券取引所（以下、「東京証券取引所」）より、当社株式の東京証券取引所グロース市場への新規上場が承認されたことをお知らせします。上場日は 12 月 17 日（木）を予定しており、以降は同取引所において当社株式の売買が可能となります。

当社グループは、金融インフラストラクチャー事業および AI 投資運用事業を中心に、多様な金融ソリューションを提供しています。「金融インフラ」と「AI 運用エンジン」の 2 つのコア技術を基軸に、投資家や金融機関との接点を拡大し、培った技術資産を隣接領域へと展開することで、各事業が相互に成長を牽引する好循環を生み出してきました。

今回の上場承認は、ひとえにお客さま、お取引先さま、株主の皆さまをはじめとする関係者の皆さまのご支援の賜物であり、心より感謝申し上げます。当社グループは「明日の金融をデザインする。」というミッションのもと、上場企業としてコーポレート・ガバナンスの一層の充実に努めるとともに、金融機関との連携をさらに拡大し、より多くの皆さまの資産形成に貢献してまいります。今後とも一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、新規上場承認に関する詳細につきましては、日本取引所グループのウェブサイト「新規上場会社情報」をご参照ください。

▶URL： https://www.jpx.co.jp/listing/stocks/new/index.html

■株式会社 FOLIO ホールディングス 会社概要

FOLIO ホールディングスは、「明日の金融をデザインする。」をミッションとして掲げ、これからの社会に求められる金融ソリューションの創出を通じて、豊かな未来の実現を目指しています。現在は、投資家や金融機関に対して投資一任運用ソリューションや投資助言サービスを提供する株式会社 FOLIO と、金融業界向けの投資・運用・調査・分析・システム連携に係るソリューションを開発する AlpacaTech 株式会社を傘下に擁し、両社による強力な事業シナジーのもと、高度な技術力を駆使した金融ソリューションを拡充しています。なお、FOLIO ホールディングスは東京証券取引所プライム市場に上場し SBI 証券を傘下に擁する SBI ホールディングス株式会社のグループ会社です。

本社所在地：東京都千代田区一番町 16-1
代　表　者：代表取締役社長 兼 CEO 甲斐 真一郎
設　　立：2019 年 4 月 1 日
証券コード：677A（東京証券取引所グロース市場）
URL： https://folio-hd.com

この文書は、当社株式の東京証券取引所への新規上場の承認に関して一般に公表するための記者発表文であり、日本国内外を問わず一切の投資勧誘又はそれに類する行為を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書」（及び訂正事項分）をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。
また、この文書は、米国における証券の募集を構成するものではありません。1933 年米国証券法に基づいて証券の登録を行うか、又は登録の免除を受ける場合を除き、米国において証券の募集又は販売を行うことはできません。なお、本件においては米国における証券の募集は行われません。
「新株式発行並びに株式売出届出目論見書」（及び訂正事項分）のご請求や応募方法のお問い合わせは、下記取扱い証券会社までお願いいたします。

共同主幹事証券会社：大和証券株式会社、ＳＭＢＣ日興証券株式会社、株式会社ＳＢＩ証券、ＵＢＳ証券株式会社
その他取扱い証券会社：岡三証券株式会社、中銀証券株式会社、九州ＦＧ証券株式会社、あかつき証券株式会社、松井証券株式会社、Ｊトラストグローバル証券株式会社、岩井コスモ証券株式会社

＜本件に関する報道関係者さまからのお問い合わせ先＞
株式会社 FOLIO ホールディングス 広報担当
MAIL：pr@folio-group.com